









かがり火市民まつり8月7日

あなたも本会議を傍聴しませんか

議会の傍聴は、所定の受付簿に住所・氏名などを 記入するだけで出来ます。

詳しいことは議会事務局へお問い合わせください。 議会事務局直通 23-1057 次の定例会は 9月に開催されます。 (第120号 平成22年11月30日発行予定)

17

年第4 回市議会臨時会

第4回市議会臨時会は、7月27日に招集され会期1日で行われました。 第4回市議会臨時会は、7月27日に招集され会期1日で行われました。 第4回市議会臨時会は、7月27日に招集され会期1日で行われました。 第4回市議会臨時会は、7月27日に招集され会期1日で行われました。

第52代議長 天野 祐治 第49代副議長

後藤 慶家

議長就任挨拶

りカのう円論 力してまいる所存であの立場で、誠心誠意努う不偏不党・公正無私円満に運営されますよ ります。

の所管に属さい所管に属さい。 管理課、 所管に属さな 事



副委員長 古見 金弥



総務常任委

受人 (所管) 市民課、福祉課、介護課、保健課、中央病院、教育委員会及び短期大学の所管に関する事項

委

員

副委員長

内藤 次郎

"

小相奥杉

俣馬脇本

昭保一東

男政夫洋



副委員長 相馬 保政

委員長

大石 源廣



委員長 山田 善

観光課、 俞

州管に関する事項 建設課及び地域敷 生活環境課、産業

整業

管》

課の

が所管に

副委員長 井上 正己

委

員

"

大 西 小 佐 久 石室原間

廣衛司郎

算度号

(第2号)

般

源

丈史

<u>(補</u>

Ï

委員長 中村 英幸

主な議案の内容

七

保

派

潰

期

員平間

成

22

年

8

月

11

 \mathbf{H}

派

遣

議

議

員

全

員

札○宝4山・代三番山・築立工○○2○0○葛○学○を条又す5地を運 工七 ◎ 契方番梨構表井33梨代工七業契建階工、契野工校工求のはべ号方締動大事保契議 約工地県成取建号県表事保・約築建事0約2事屋事め規処き並自結場月 ´小約案 学締第 大員締設 の務 校結54 方店 月 役工 法 市

議〇

甲構共小宝の面で概0金3場内名る定分契び治し改市 府成同学方相積 要0額4所運:もにに約に法よ築立 市員企校工手: :円:5:動大のよ関及議第う工七 社業 屋の号 °りすび会96と事保 長株 業屋務方6 内件 飯 体内店:0 走 議る財の条すの小 \mathbb{H} 運厂 四 会条産議第る請学 動大

般宝 町 鈴会 動大建 0 林 木社 の例の決1も負校 競方 Ţ 受込 1 造み 5 $\dot{2}$ 茂 議第取に項の契屋 争武 保事保 Ħ 9 改市設置 夫 入土 町 決2得付第で約内 1 7/\

もう接 の事種子 °業費宮 費用頸 のにが 追対ん 加し予 補、防 正助ワ を成ク 行をチ う行ン

事

約

締

結

場月 改市 築立

昭

和

1・薦のを治 番大し後も氏大い大議 地月よ任つは月て月案 市うにて、市同市第 市うにて、市同市第 猿と、退平監意監55 橋す正職成査を査号

8 正 年 町る木す22委求委 2木 藤も壽る年員め員 月 崎の郎の7 るの °氏で月天件選を、27野 任 11壽 1 日 1 生郎 推そ日祐 8

町講修派会成議 派 遺 大ア師 議の員合度 所 力 一議の員合度派 そ 人的同山遣 塚デミ の 0研梨 危 源文 康一 修県 機 客 会市 他 管 (前期) 化 男員 理 会館 教

術

氏授

市○研○長平◎

会東議部 議大 員山 補梨 員月 欠県 員地 補都 選東 補域 欠留 小拳部小小欠広小選広 広 選域 拳域 広 域俣原挙水俣 泉 事 連 道 務 合昭丈 議__ 企昭業 組 合議 雄

議〇

会 各 委 覧 議 表 員 而

団男

会男司

○副議長・副委員長・副会長 ○議長・委員長・会長 ※監査委員 ()内は定数

議長		天野 祐治	副議長	後藤 慶家
常任委員会	総 務 (6)	◎ 卯月 政人奥脇 一夫	古見 金弥小俣 昭男	後藤 慶家 正木 壽郎
	教 育 厚 生 (6)	◎ 山田 善一杉本 東洋	〇 相馬 保政 内藤 次郎	小泉二三雄 天野 祐治
	建 設 経 済 (6)	◎ 中村 英幸小原 丈司	井上 正己西室 衛	佐久間史郎 大石 源廣
議	会選出監査委員(1)	※ 正木 壽郎		
議	会運営委員会委員(6)	○ 大石 源廣奥脇 一夫	○ 内藤 次郎相馬 保政	杉本 東洋 小俣 昭男
大	大月都留広域事務組合 議会議員(5)	○ 大石 源廣相馬 保政	小原 丈司 小俣 昭男	杉本 東洋
東部地域広域水道企業団 議会議員(5) 監査委員(1)		◎ 相馬 保政 小俣 昭男※ 古見 金弥	小原 丈司 大石 源廣	井上 正己
山梨県東部広域連合議会議員(5)		 奥脇 一夫井上 正己	西室 衛 内藤 次郎	小泉二三雄
山梨県後期高齢者医療広域連合議会議員(1)		内藤 次郎		
国民健康保険運営協議会委員(5)		◎ 古見 金弥奥脇 一夫	中村 英幸 井上 正己	卯月 政人
短大運営委員会委員(2)		西室 衛	小泉二三雄	
中央病院運営委員会委員(4)		山田 善善 小俣 昭男	西室 衛	杉本 東洋
市議会だより編集委員会委員(8)		◎ 佐久間史郎卯月 政人杉本 東洋	山田 善小原 丈司大石 源廣	中村 英幸 小泉二三雄

(平成 22 年 7 月 27 日現在)

17 |年第3回市議会定例会

開かれました。 2日から6月18日までの17日間の会期で 平成22年第3回市議会定例会は、 6月

2件、その他の案1件が市長から提出さ れました。 開会日には、 条例案6件、 補正予算案



問として4会派から、個人質問として1 されました。 名の議員から市政全般にわたり質問がな 11日には、 一般質問が行われ、 代表質

は、 の案1件、並びに請願2件につきまして 条例案6件、補正予算案2件、その他 常任委員会に付託し審査いたしまし

書案1件が提出されました。 から提出され、委員会提案として、 また、最終日には、人事案4件が市長

は、 致で可決いたしました。 険特別会計補正予算 (第1号)」について 案第46号 民健康保険税条例中改正の件」及び「議 慎重審議のうえ、「議案第42号 ついては、いずれも原案のとおり全会一 今定例会に提出された議案については 賛成多数で可決し、その他の議案に 平成22年度大月市国民健康保 大月市国

主な議案の内容

例

◎議案第39号

の件 休暇等に関する条例中改正 大月市職員の勤務時間、

·施行期日

-成22年6月

施行期日

平成22年6月

条件について、所要の改正又は介護を行う職員の勤務一部改正にかんがみ、育児者の福祉に関する法律等の を行うもの。 児又は家族介護を行う労働 介護休業等育

◎議案第40号

かんがみ、職員の育児休業に関する法律の一部改正に地方公務員の育児休業等 行うもの。 等について、 に関する条例中改正の件 大月市職員の育児休業等 所要の改正を

○議案第41

30 日

例中改正の

市消防署の移転に伴い、所 大月市消防本部及び大月例中改正の件

正の件 大月市職員給与条例中改

要の改正を行うもの。

市

法第25条第2項の規定によ に法律に基づくもの以外の職員の給与の支払いの際 り所要の改正を行うもの。 控除について、 地方公務員

◎議案第42号

例中改正の件 大月市国民健康保険税条

続き、「国民健康保険財政調等による税収の減少傾向が加に対し、経済情勢の低迷度化などによる医療費の増 整基金」残高も減少してい続き、「国民健康保険財政調 健康保険財政運営を図るた ることから、 めの税率改正に伴い、 改正を行うもの。 安定的な国民

◎議案第43号

・施行期日 平成23年4月の改正を行うもの 改正を行うもの 改正を行うもの 改正を行うもの 改正を行うもの お正の件 大月市立学校設置条例中

予 算 (補正)

計補正予算(第1号) 平成22年度大月市一 ○議案第45号 般会

助内示等により、追加補正及び緊急雇用創出事業の補農地制度実施円滑化事業 を行うもの。

康保険特別会計補正予算◎議案第46号 第1号)

もの。 正に伴い、 国民健康保険税の税率改 追加補正を行う

そ の 他

議案第47号

定により、 を行うもの。 定により、市道の路線認定道路法第8条第1項の規市道の路線認定の件

0 O m ~ 12 68 · 1 m 、 W · 市道恋路住宅線 W || 4

3 1 m 4 市道下川 $\begin{matrix} L \\ 1 \\ 2 \\ 2 \\ \cdot \\ 6 \end{matrix}$ 八人保線 0 m m W

大月市消防本部等設置条議案第44号

脯

請

番地

・大月市猿橋町猿橋606
・大月市猿橋町猿橋606

・検擁護委員の推薦につ

議員勤続10年表彰

昭 和 18年1月2 小笠原 4 12和 日子生子

昭

和

年 12 俣

16小

市議会議員 杉本 東洋 氏

昭

和

年3月7

21天

野

健

· 日次 生次

大月市七保町葛野2323

6

採択となりました。

5番地1・大月市賑岡町強瀬121いて意見を求める件いて意見を求める件の推薦につ 議案第50号

月5日 貴 生秀

でと

より、 られました。 全国 議員勤続表彰を受ける議会議長会の会長

お表め彰

6月定例会日程 6月11日: 6月18日: 閉会 開会 常任委員会 般質問



-般質問とは、市の行政事務の状況や将来に対する方針などをただ したり、報告を求めたりするもので、各定例会で行われます。

今定例会では、5名の議員が質問を行いました。

本文は要旨の掲載であり、質問者自身が責任を持って作成したもの です。

詳しい内容については、会議録(8月下旬発行予定)を図書館及び 市のホームページ (http://www.city.otsuki.yamanashi.jp/) で閲覧する ことができます。

83番地6 ・大月市笹子町吉久保12 ・大月市笹子町吉久保12 人権擁護委員の推薦につ ◎議案第48号 補修について 市道大真木線

請願者

事

和

21 田

年 9 月

30 入 手 生

川浦田辺

○請願者・請願者・請願者・請願第6号

・大月市初狩町下切っ ・大月市初狩町下切っ 人権擁護委員の推薦につ 人権擁護委員の推薦につ

(継続審査となりま らした。 昌

昭弘

雄晃由道

6月16日:

•6月2日:

代 質

問



後藤 慶家

市長室につ

い出て張

春の市民対話において 発な意見交換がなされ、 市民対話が無事終了し の重要課題を掲げ活

問

を行う考えがあるか、 聞き、何を訴えるのか 今度は「出張 市長室」 年度に向け特別な事業 結果を踏まえた中で、 お伺いします。 とですが、市民に何を を1月から行うとのこ あわせてお伺いします。 石井市長4年目の最終 市民の意見を聴取した 市民対話からの

おります。

今までの地区対話の手法 市 が抱えている問題を

> ことに大きく起因している では必ずしも有効ではなか 等を市が把握するという点 の皆さんが抱えている問題 法でありますが、逆に地域 ただくという点で有効な方 マについての対話であった ったと考えております。 それは、設定されたテー して

と考えております。 きたいというふうに考えて あるまちづくりを進めてい ながら、地域に合った個性 対応できることから解決し できる課題等を探り出し、 から協働で取り組むことの 課題を掘り起こし、その中 伺う中で地域の抱えている うと計画していること等を 各地域で取り組んでいるこ と、またこれから取り組も 出張市長室」では、今

ることとなります。 行政が共有することができ くの市民へ情報提供がなさ として実施することで、 長室」の両事業を車の両輪 市を構成する地域ごとの課 大月市としての課題、 が明らかになり、 「地区対話」と「出 さらにそのことにより 市民と 張 また 多 市

> おります。 討して開催したいと考えて 間帯、曜日などを十分に検 意見を賜りたく、時期、時 年代層や職業層の方々のご にご参加いただけなかった 実施においては、 今回 地区対話

市

 \mathcal{O}

っております。 まいりたいというふうに思 先順位を見定めて対応して 真摯に受けとめながら、優 すが、さまざまなご意見を るのかとのお尋ねでありま 特別な事業を行う考えはあ 次に、意見を聞いた結果、

問 ちをお尋ねしたい。 私は大月北口の開発に 在の市長さんのお気持 最終年度に向けて、 お尋ねしております。 ついて以前にも何度も 現

答 市長

析を行い、市民の皆様との えられますので、詳細な分 なものに起因していると考 気候環境などさまざま それが歴史や風土、地 域の課題につきまして

> は、 あると。このような土地を うふうに思っております。 いうことは大変忍びない思いつまでも放置していくと から対処していきたいとい 協働により解決できるもの いであるというふうに思っ しかも大月駅のすぐそばに 私の思いといたしまして やはり大月市の中心地、

した。 何人かの提案等もございま これまで何社というか、 ております。

す。 というふうに思っておりま というものも当然あろうか その提案者の考え方、 ります。そうした地権者と れぞれ地権者 の中で我々が果たせる役割 いはさまざまな問題の提起 しかし、 あの が11名ほどお エリアはそ ある

ります。 もしていきたいと思ってお なそうした動き方を私自身 両者が結びつけられるよう そのような思いの中で、

宅、 いは、 が集まる、そんな魅力のあ が良いのかというような思 してのどのような位置どり 私もあのエリアにつきま 商店街、 やはり娯楽施設や住 市内外から人

> を考えております る癒しのエリアということ

5 効果というものも含めなが に思っております。 ということも含めて考えて るところがどの点にあるか 発の大月市に与える影響、 しながら、行政として担え するに当たりましては、 含めて考えていかなければ いく必要があるというふう いけない。そうした開発を 市道の拡幅の問題も当然 そうした状況の中で、 慎重にこの状況を判断

ら、そのような思いの中で うなそうした活動を積極的 をしながら、そうした方々 我々ができる最大限の努力 の中で1つの活性化の大き ように考えております。 に行っていきたいと、この がうまく結びつけられるよ 位置づけをしておりますか な要因であるというふうな やはり、この景気の低迷

いの

問 議会等々において世の 組合、委員会、

その任にあるまじき人 が、会、組合、委員会 中で批判を受けた人、 役員になっている団体 協議会等団体の委員、 アドバイスを行うかお 市はこれらの団体に対 が見受けられますが、 してどのような指導、

る考えがあるのかお伺 せください。また、現 ストワンでございます。 別で自殺率は全国ワー 者は363人で、人口 なければ、対策を講じ ているのか。講じてい 状何らかの対策を講じ 大月市の現状をお聞か いします。

げます。 で、ご理解をお願い申し上 務事業を進めていただいて において人選、決定し、事 趣旨や方針に基づきまして いるところでございますの めて、基本的には各団体等 につきましては、団体等の 一部公募による募集等も含 委員、役員さん方の人選

について 市の自殺防止対策

問 自殺者が全国で12年連 の順となっております。 ます。原因、動機は、 続3万人を超えており 山梨県では昨年の自殺 生活苦、うつ病

改めてご冥福をお祈り申し

なっております。 率では全国ワーストワンと 自殺率は41・9人と、自殺 深刻な事態となっています。 21年は3万2、845人と、 連続で3万人を超え、平成 殺者は、平成10年以来12年 警察庁統計による全国の自 人で、人口10万人に対するそのうち山梨県は363 議員ご質問内容のとおり

たれました。 19年が12人、20年が10人の 況では、平成18年が7人、 公表されています本市の状 県の自殺者は218人で、 動態統計調査における山梨 方々がみずから尊い命を絶 この場をおかりしまして、 また、国の平成20年人口

国道でございますが、

ご承知のように高月橋は

上げます。

期発見などのため、地域の 応しています。 地域包括支援センターで対 書士との連携も図りながら、 民生委員活動とともに行政 擁護、高齢者虐待防止と早 支援策として、債務や権利 やひとり暮らし世帯などの としましては、高齢者世帯 本市での防止対策の一環

問 より飛び込み自殺が2 昨日も梁川駅で事故が いします。 うな予定があるかお伺 て看板等を設置するよ これに対する予防、立 件ほどございました。 す。また、最近高月橋 あったようでございま

答 福祉保健部長

部建設事務所にご相談して まいりたいと思いますので 協議しながら山梨県富士東 きましては、市の建設課と 管理しております。 今後、ご質問の内容につ

よろしくお願いいたします。

答 産業建設部長

大月バイパスにつ

問 所のバイパス拡幅工事 ておりますが、この箇 御太刀区内のアパート せください。 が着手されておりませ が撤去され、整地され ん。工事予定をお聞か

ります。

開始になると聞き及んでお

めの準備が終わり、今年度 内に工事が完成をし、供用 拡幅改良工事に着手するた 了したところであり、現在、 行い、建物の解体撤去も完 業用地として土地の取得を ましては、国土交通省が事 議員ご指摘の箇所につ



代 表質問



善

人口問題について

増やすための施策につせないための施策及び 人口をこれ以上減少さ

問

答 市長

実を推進してきたところで張整備による予防体制の充 充実や、健診センターの拡市立中央病院の医療体制の 健康で、安心・安全に暮ら ち早く整えたところであり、 子育てがしやすい環境をい化、保育料の軽減措置など 校6年生までの医療費無料出生奨励金の支給や、小学 あります。 せるまちづくりのために、 保育料の軽減措置など、 第3子

して、 欠かすことのできない施策 の創出と、若者の定住化に また、 企業誘致は雇用機会、働く環境の整備と 地道に誘致活動を

| しの場として、森林浴や土林を活用した都市住民の癒 いるところであります。により物件情報を提供して 業の振興に力を注ぐととも に親しむための観光や農林 進めております。 方々には空き家バンク制度 田舎暮らしを希望する 本市の広大な森

問 具体的な施策は無いの でしょうか。

** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **

答 総務部長

いて質問いたします。

るのではないかと思われま とで一定の成果を上げられ総合的な施策を講ずるこ ろでございます。 すことは認識しているとこ 非常に重要な課題でありま 本市の活性化にとりまして この問題につきましては、

思いますので、ご理解を賜 りたいと存じます。 に取り組んでまいりたいと 今後とも全力でこの問題

問

問 転出する方々に、 かという理由とかをお 大月市から転出するの

> 聞きになっているので しょうか。

市民課長

ます。 くは婚姻による内容であり から転勤、 つきましては、就職、それ 渡しして統計をとっており その中で、転入、 届け出の際に調査票をお 住宅事情、もし 転出に

問 考えがあるか質問いた 正配置の見直しをする さらなる小中学校の適 人口が減少する中で、

教育長

現に向け、全力を挙げて取現行の適正配置計画の実 は考えていないところでご さらなる適正配置の見直し まして、現時点においては、 り組んでまいる所存であり

財政について

来年度当初予算の見込 みについて質問いたし

ます。

東小学校、東中学校等

市長

し等に頼ることのない予算歳入の減少を基金の取り崩 編成にしたいと考えており 算」の基本方針を堅持し、 たいと考えております。 源規模は、81億円台に抑え23年度当初予算の一般財 れるところです。 項目が多く、減少が見込ま 市の人口により算出される地方交付税については、 「歳入に見合った歳出予

105億円前後ではな ますと来年度の予算は 落ち込みの比率を考え ることになっておりま 等ございます。借入金 入金または職員給与費 この中で、 って行くのでしょうか、 でしょうか、また、減 す。来年度の返済は、 今年度が16億円返済す いかと予想を致します。 お聞きいたします。 どの程度増えて行くの 前年度が15億円、 固定費、

> なと思っているところであた返済額も増えていくのか るに当たりましては、 の工事等も必要になってき 借入金も増えてきますので、 ますので、それらを実施す また、

問 ーセント位になると予また、その比率が何パ ということでよろしい 借入金の返済額は2年 想しますか。 ですか。 後、3年後には増える

答 企画財政課長

推移していくというふうに 度が15億8、000万、25年度が16億8、000万、25年度が16億というような形で す。 見ているところでござい

北地開発公社につ

問 の簿価と、現在の土地現在所有している土地

らいあるのか質問いた します。 価格との差額はどのく

企画財政課長

000万円余りであります。所有地の簿価は、24億3、平成22年3月末での公社 9億3、 あるものと考えております。 したがって、その差額は、 000万円程度で

問 とになると思います。 計から補てんをするこ その差額は全て一般会 な処置は考えていない 軽減を図るというよう それでしたら、今のそ の差額を一般会計の方 に引きあげて、利息の

答 企画財政課長

が考えられますので、毎年担が大きくなるということ一般会計の方が、非常に負 幾らかでも処分をして、そ とになりますと、 市の方で引き取るというこ 入れが約35億ほどございま土地につきましても、借 の残りについては、 すけれども、それを1度に 市の方の 簿価補

ずつ引き取るという形の中 来ない物については、少し るところであります。 くして行きたいと思ってい てんをし、 公社の借入金等を少な 尚且つ処分が出

問 その差額を出すのでし も安いものに変えて行 取って、金利を少しで は一般会計の方で引き たら、分かっているの ったらどうでしょうか。 ですから、その差額位

企画財政課長

とは、私の口からは申せまその金額が幾らかというこ っているところでございま とも考えられるのかなと思 なったときにはそういうこ せんが、ある程度の段階に

問 状況について質問いた ウンゆりヶ丘」の裁判 現在の「岩殿ニュータ

** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **

企画財政課長

裁判の経過であります

の弁論準備、3回の証人尋来、3回の口頭弁論、11回平成20年4月11日の本訴以 ているところでございます。 についても話し合いを行っ 方の弁護士の間で和解の件る裁判所の助言をもとに双 同時に原告及び被告に対す た事務を進めておりますが、 ているところであります。 おおむね裁判日程を終了し 問などを経て、 現在裁判官が判決に向け 本年3月に

問 弁護士同士で和解勧告 が出来るでしょうか。 この場で公表すること 和解勧告案というのは、 とでありますが、その 案が出ているというこ

答 総務部長

その内容につきましては差 と思います。 し控えさせていただきたい いけないと思いますので、 裁判等に影響があっては

** ** ** ** ** ** ** ** ** **

問 判の問題をやらせてい前、私のほうでこの裁 理解はいたしますが、 ただきました。 あの当時、 佐藤部 そのと

> るのではないかと非常 それについて、もし仮 ほうとしての対応は考 そういう場合は、 に心配しているのです。 業者がこれは廃業にな し市が勝った場合、全 いております。これも 者さんは廃業したと聞 ん4社ですよね。2業 しても、今相手業者さ に市のほうが勝ったと お話をしておりました。 勝てますと、そういう 長ですか、答弁で絶対 市の

総務部長

で、その結果を見ながら対 れない部分がございますの今の時点では申し上げら たいと思います。 判断をさせていただき

大月高校について

問 する必要があるのでは た理由を、市民に説明 校にいたる結果となっ 過去の答申に沿っての 市の考えをお伺いいた ないかと思いますが、 市の対応が、現在の閉

※文字数の関係上、答がでご覧下さい。

問 があるか、質問いたし立高校を誘致する考え、企業誘致と同じく、私

市長

私立高校の誘致につきまし決であると考えますので、 教育環境を整えることが先 ては、市の財政負担を伴わ らないことや、 ないような提案があれば協 になるまでの間の対応に万 全の体制で臨まなければな 当面 は、 附属高校が閉校 小中学校の



問

ます

よろしくお願いいた

病院事務長

西室 衛

について 女性専門外来設置 大性専門外来設置 の

考えを伺います。思いますが、当局のとしても対応可能からしても対応可能が のかと環

問

し週て教で 、定い授は市

当曜の授女病 た日指、子院

市

問

れや識

ればならない疾患で長くつき合って戦を生かし、専門のそれぞれ

急て門れ をい的の

持かな専

つな治門

患け療知

この件につきましては、今議会開催日の所信におきり組み状況とあわせ本市でりたいと述べさせていただりたいと述べさせていただりたいと述べさせていただりたいと述べさせていただけれる。

6月から「やまゆり外来」 と命名しました専門外来を と命名しました専門外来を 関設することができました。 用設することができまして で方のご協力のたまものと でがいましたような新たな でがとれるのかどうか、 でがとれるのかどうか、 でまいりたいと考えております。 まてこ対ごすまの応ざ 接 種 はでついて 作の具体的で がんワク

問 についてお伺いします。たり、具体的に対象者、たり、具体的に対象者、たり、真体的に対象者、 方法

市

せが者 問 ん数国 が検をで 福 をる昨 ん診減は、 祉保 荷「年いが度 んを早期に発見する診の受診率を向上さ減少させるためには、 がん検診」の及の大月市に 健 部長 のに 実お

継続について検診推進事業」

が

福祉保健

な在のン いの助・ いのが現状 めところき が成につき

問

願いします。 原いましたように国の をだと思っております が、これも今 をだと思っております が、これも今 をでとして取り組むべ をでとして取り組むべ をでとして取り組むべ をえが、これも今 をえが、これも今

す望もか損 し国ら失てに、の い対全軽 るし国減 るところで、宣市長会に、 あたいこ

ま要てと

が 110 て大 で月

06

方 う う 年

には、無料クーポンの名ほどですが、対年度の受診対象者は

. ン対は 券象 1

福

祉保健部

問

通度し初検市知もた予診で が本が算推は あ事、に進こ

の果実さて有のが性て策らのんでこを施れ21の配んに、の、検であ と検に、年が布検対一子昨診あり で証つ22度んな診し定育年受る、 り業4は事の

問

組すとこみ。がの

また、この事業は昨年からの事業は昨年からの事業は明神に反しているのが現状です。 が現状です。 が見いますので、 で、山梨県市長会等を通し、 で、自き続き要請しているの がと考えております。 がと考えております。

ま本の

い年手

る度続 所もは

> 市 民部

かを伺います。
来年度以降の取りか重要と考えていまの事業は継続するる りまこ

を送付する際、がん検診の を送付する際、がん検診の を同封する予定です。 また、市のホームページ や広報等により啓発を図っ でまいります。 多数の方が受診されます お願い申し上げます。 てす

つジ

等の

れる方の立場に立って れる方の立場に立って がば、当局のが増えれ では現状では解析でしたのが減り、 がが、当然1回数が増えれ がが、当局のが増えれ を表表すが、当局のが増えれ が必要と続い を表表すが、当局のお考れ を表表すが、当局のお考れ を表表すが、当局のお考れ を表表すが、当局のお考れ を表表すが、当局のお考れ を表表すが、当時に立って

しをも象は傾がげ解た期まてい、以以向んま、いにし

また毎外前とはすごと予ていだ年のよさ、。協存算は、

問

しのは予よよ、防

しょうか。のように取り組むのでは、受診啓発には、ど予防医療として今年度

の、年でど度

解組境納 てし目に市以収て慮の をんの税いいて途あ基外納考し観し おで整者ずる既にわ幹のにえた点か 願お備のれとに、せシ使つて納をし いりを利にこ関年平ス用きお税あな

すで期す合定期属で翌の3ほ おかを得の て を割るいす限しい日は月とまりらもを所こおるが趣がべのてるを、にんたま、つ6得れりと最旨財き督し理納末納ど、す7て月割はま理大等政会促ま由期日期の地。月確の額、する。 解のか経計のうか限がを税方 を納ら理年関こらと休定目税 し期、の度係と、す日めで法 を定市算国 第し県定民 1て民の健 て数現円となる。年と場ので年におの在滑のど、年と場のを兼、納度さ合な末いり設のを兼、納度さ合な末い、ま定納期ね調期にればいので、 期い税た康

納税方法につい

代 問



佐久間 史郎

に 玉 ついて 民健康保険制度

問 医療崩壊をどのように

して立て直すのか。

びに国の負担が減少するな健康保険法が改正されるた ので、私からの答弁は差し異なる問題かと思われます かかわり方によって認識がそれぞれの立場、医療への 控えさせていただきます。 るか否かにつきましては、 ど、地方や国民健康保険加 ましては、ご指摘のとおり、 ますが、 たことは認識をしています。 入者に負担を求められてき 医療崩壊をどのように立 国民健康保険制度に関し 「すのかとのことであり 私からの答弁は差し 医療が崩壊してい

> 当たりの保険税は、全国レぬ格差が生じており、1人 もあると報告をされており ベルでは5倍を超える状況 税は各自治体間で少なから 格差が生じており、

予定される中で、新たに創齢者医療保険制度の廃止が営の都道府県単位への広域営の都道府県単位への広域 われます。 視していく必要があると思がどのようになるのかを注 設される地域医療保険制度 このような状況のもと、

ます。 どを通し機会あるごとに関 に負担を求めるか、山梨県新しい制度の中、国にいかこのような動きの中で、 係機関に対し働きかけを行 市長会や県への要望事項な っていきたいと考えており

ます。

化につながるよう努めてま ては国民健康保険税の適正 医療費の抑制を図り、ひい た施策を推し進めることでなど予防医療に重点を置い 今後は健診事業や保健指導 いる所存であります。 特に今年度リニューアル いずれにいたしましても

ており、民の健康 市民の皆様方の利活用を大機能の充実を図ったもので、 いに期待をするものであり を一手に引き受けるなど市 の健康管理の一翼を担っ 健診機関としての

問 市町村の国保財政が苦 しくなった要因は。

答 市

齢化の問題であります。 険に加入されている方の高 ますが、まず、国民健康保 幾つかの要因が考えられ 傾向にあり、高齢者になる65歳以上の老齢人口は増加本市の人口減少が続く中、

思われます。 の傾向は今後も続くものポイント増加しており、 しており、5年間で3・8 4月には29・1%まで上昇 %でありましたが、ことし の平成17年4月では25・3 人口に占める割合も5年前65歳以上の方々の市内全 傾向は今後も続くものと Z

負っているのが実情でありほど病気になるリスクを背 ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** 医療の高度化が進 おります。
おりますが、国民健康保険のりますが、国民健康保険の 険税収納率に2ポイントほ抜けた関係で、国民健康保の方々が国民健康保険から比較的収納率の高い高齢者 すので、入るべき額が入ら康保険事業を運営していま ど影響が生じています。 にもなっております。 となどが挙げられます。 合って国民健康保険会計が うなことが複合的に重なり 高齢者医療制度が開始され、 なければ運営に支障を来す のは当然なことであります。 の構造的な問題として、 この収入をもって国民健 したがいまして、このよ 平成20年度からは、後期 次に、国民健康保険制度

した中央病院健診センター

市が実施する健診事業

んだことが挙げられます。

も、治療技術の向上により ば、がんを発症したとして 治癒できるようになったこ り治癒が可能となり、 気も、先進医療技術等によ 以 前では治らなかっ 例え

対してどのように対応され

国

保税の滞

をして

り

病気等で働けなくなった方 齢者の加入割合の増加や、 々の他の保険からの受けⅢ 高

また、収納率の問題もあ

法律に基づく調査を実施しの不公平感を解消するべく納めていただいている方と につきましては、納期内にいると思われる方への対応なお、故意に滞納されて などを行い、早期滞納者対設け、電話催告や戸別訪問また、収納率強化月間を 策を実施しております。 それぞれの実情に応じた対家庭の事情を伺った中で、 ますが、それでも納めてい ているかについてです。 た上、滞納整理を行ってい 応をしております。 ただけない場合には、その 税を促すことは当然であり 督促状や催告書により

握、減免制度の活用などそ 納付の奨励、 るところであります。 応も行っております。 れぞれのケースに応じた対 その他、 口座振替による 未申告者の把

** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **

問 国保税減免制度の運用

はり先ほど言いますように

免制度の利用につきまして休廃業した方々に対する減的な失業また倒産等による まして、 人の方から納税相談がありは、昨年度におきまして10 免取扱要綱に基づく非自発 の方が該当しました。 た大月市国民健康保険税減 昨年度におきまして10 21年度に 審査の結果、 制定 しまし 5人

ざいます。 を減免承認したところでご 税額で31万2、100円

ては、 ころであります。 て、倒産、解雇及び雇いど険税条例の改正を行いまし 申請の提出を受けていると まして、現在9人の方から 措置として軽減制度を設け れた方々に対する負担軽減めなどによりまして離職さ いまして大月市国民健康保 は、地方税法の改正に伴また、平成22年度におい

所存であります。 |民健康保険会計を運営す いずれにしても、 周知に努めてまいる 制度のきめ細かな 健全な

問 免制度についての条例 新しい年度から国の減 そういうのが出た

ように努めてまいりたいと ろいろな方法で周知をする 等を活用しながら、またい ざいますので、今後も広報 ばいけないということでご 皆様方に早く知らせなけれ

申請、 は、 その点について再質問 とを知らなければ、そ 制度ができたというこ すので、そういう減免 うことに相なっていま けるこういう減免制度 険者に対する周知は今 うことが起こり得る可 れを逃してしまうとい ですか。この国保にお 後どのようにされるの 能性もありますので、 被保険者の個人の 個別の申請とい

市民部長

すが、 ところでございます。 布して既に周知をしている して、来た方々にそれを配 課の窓口にチラシを置きま けれども、そのほかに市民 しているわけでございます いずれにしましても、や 知の仕方ということで 既に広報等で周知は

> 接する多目的広場でみ焼却施設に隣 初狩町丸田 地区 7 の

多目的広場の設置を目 指す取り組みの進捗状

問

答

市

ます。 を待っているところであり の申請を県に提出し、承認 業着手を目指し林地開発等 により、市としては早期事 推進の了解を得られたこと をお願いしたところ、事業 に多目的広場建設のご理解 について、地元運営協議会 処理施設周辺環境整備事業 が、本年4月、 兀協議についてであります 多目的広場建設計画の地 初狩町ごみ

ら成る初狩町環境整備事業 大月市、 域事務組合が中心となり、 場建設に向けて大月都留広 につきましては、多目的広 けての計画、スケジュール あわせて5月に実施に向 都留市及び地元か

ます。 意見、要望をお聞きする中推進協議会の代表の方々の まして、協議を重ねており で基本設計の取り組みを行 っていく委員会が設置され

思っています。

期着手を目指すこととなっ を行った上で建設工事の早 要望が反映された実施設計 ております。 また、 その後に、 現地においては、 地 元の意見、

ろであります。 地の全容が見えてきたとこ り現在進めており、 多目的広場用地の整備にか 市土地開発公社が主体とな かわる除伐、 整地等を大月 開発用

い申し上げます。 域の皆様方のご協力をお願 ところでありますので、 たちの歓声や野鳥のさえず 目指し現在取り組んでいる りが聞こえる広場の完成を 自然環境を生かし、子供 地

核兵器廃絶と平和 問題について

心から念願いたす次第でご

問 わが党の訪米活動をど うみるか。

平和都市」を宣言いたして喚起するため「核兵器廃絶 おります。 求め、核兵器廃絶の世論を その全面廃絶と軍備縮小を ての国の核兵器に反対し、 を樹立するため、非核三 の完全実施を願い、すべ 人類永遠 の 平

協議会や全国市長会を通じ山梨県非核宣言自治体連絡の声を世界中に訴え、絶対の声を世界中に訴え、絶対のがある。 年8月13日の大月空襲によ ございます。 て活動をしているところで また、大月市では昭和20

惨さを繰り返さないことを っているものでございます。 失われました。 りまして、多くの尊い命が とを後世に伝える義務を負 に忘れることなく、このこ この戦争の悲惨さを永久 今後、再び戦争という悲



個 問

んせい 小原 丈司

市長所に 信表明 に

1 い地て域 医 療再生計 画

問 大月市に交付される交付金額はどの位の額と はるのか。 本ものか。 本ものか。 本ものか。 本ものか。

りますと、富士・東部医療 とされております。 とされております。

す。
の万円を予定をしております。
交付額は、合計4億70万ます。

ŧ0

1111

2 大月高校閉校につ い

ているか。を生に対して、責任あるバックアップ体制をあるな実施策を予定しまる、どのように考え、どのはもないので、責任あるが、での間、在

りいつ校学 にけすこま

問

教育長

** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **

にし策閉え必こき体い

問 うするのか伺います。員の処遇を具体的にど閉校後、在職する教職

教育長

れから教職員の意向その処遇につきまし を伺は、

教育長

問 とが出来るのですか。 学校でも先生をするこ 高校の先生方は、小中

分で校 でが が けが かなり難しいのかなとさいますので、その部闭校とするということかしながら、市立の高

ご考おで いえいき う伺お先

問

問

すのか考し市校採教か中、えてのが用員。で今て勤こ閉では、、現れ

るいは中学校に行って教えるいは中学校に行って教育センターの研修を受けていただきまして、そういった小学校あるいは中学校に配置するというふうとを構に配置するというふうとができまして、実はこれができま話ででで考えているとを構に配置するというな話ででざれます。 を もう一点は、今県の教育でございますが、そういっでございますが、そういっているわけますが、そういった部分での道が開けると思くができな願いしているわけます。 すい

しょうか。いう理解でよろしいで員の採用がなくなると

総務

部

うふうに考えてござ

ただきます。 答えさ 合えさい えさせん う ませんう 新

入札制度につい

これを部分部分で、電の入札は一括一括の包で行なわれています。会で行なわれています。会で行なわれていただいですが、この人は一番の包でができが、この人ができない。

問

答 総務部

過去におきましては、分離発注をしたこともたしか はにございます。 大規模な工事につきましては、まず で、特に建築の関係になろ がと思いますけれども、 はでざいます。

題いますけれども、それと をはり経費がどうしても分 をはり経費がどうしても分 さんでしまうというような さんでしまうとによってか が申されますように、市内 業者の育成ということも勘 案しながら今後その辺をさ らに検討してまいりたいと 思いますので、ご理解をお 思いますので、ご理解をお ※その つ第 のて総合計画 他の 質問 画

1 置の実施について公共施設の集結と再 配

づくりについて若者を引き付けるまち

2

おります。 弁を要約して掲載し 目を省略し、 ※文字数の関係上、 質問や答

市のホームページでご 会議録を図書館並びに 詳細につきましては、

会審査のようす

☆総務常任委員会



総務常任委員会

一、議案第40号 大月 する条例中改正の件 員の勤務時間、休暇等一、議案第39号 大月 【審議された案件】 6 月 16 H 休暇等に関ケー大月市職

民健康保険税条例中改正の一、議案第42号 大月市国員給与条例中改正の件一、議案第41号 大月市職の中改正の件 員の育児休業等に 大月市職 関する条

防本部等設置条例中改正の 議案第44 大月市消

1 プホームの防火体制強 請願第6号 小規模グ

一、意見書案第2号求める請願書 制強化を求める意見書模グループホームの防火体ー 意見書案第2号 小規 あ 提 出を

月16日に委員会を開催いた た案件を審査するため、 ◇委員長報告の内容 本委員会に付託されまし 審査状況につきましては 6

制強化を求める意見書の提模グループホームの防火体また、「請願第6号 小規 例中改正の件」並びに「議大月市国民健康保険税条 致で原案のとおり可決すべ ついては、いずれも全会一等設置条例中改正の件」に 案第44号 の件」から「議案第42号休暇等に関する条例中改正 きと決しました。 大月市消防本部

教育厚生常任委員会

いずれも全会一致で、原案地調査も併せて実施いたし、

定の件」については、

I、 審 現査

の参考とするため当日、

のとおり可決すべきものと

決しました。

6 月 16 日

重審査の結果

「議案第39号

大月市職員の勤務時間

担当課長等の説明を受け慎

補正予算 (第1号)

催いたしました。め、6月16日に委 別会計補正予算(第1号)」年度大月市国民健康保険特 致で「議案第46号 正の件」については全会一 審査の結果、「議案第43号 担当課長の説明を受け慎重 た案件について審査するた 大月市立学校設置条例中改 ◇委員長報告の内容 ついては、 審査状況につきましては、 本委員会に付託されまし 6月16日に委員会を開 賛成多数で原 平 成 22 1 (要約)

出を求める請願書」につき

ましては、その必要性を認

全会一致で採択するこ

しました。 案のとおり可決すべきと決

> 予算 (第1号)」中、 22年度大月市一

般会計補正

済常任委員会所管事項及び 議案第47号 市道の路線認

☆教育厚生常任委員会

☆建設経済常任委員会



建設経済常任委員会

度大月市一 (第1号) 【審議された案件】 6 月 16 日 八月市一般会計補正予算 議案第45号 平成22年 水

線認定の件 7 、 議 案 第 47 号 請願第5号 部編入と補修につい 市 市 道大真 道 の路

ため、 長の説明を受け、慎重審査付託案件について担当課 た案件について審査をする の結果、「議案第45号 開催いたしました。 ◇委員長報告の内容 (要約) 本委員会に付託されまし 6月16日に委員会を 平成

> 起因者との整備協議を事前認めるものの、道路流失等 ては、審査の参考とするた を要請した上で判断すべき 局に対して、 に要するものとして、 実施いたし、その必要性は め当日、現地調査も併せて ついて」の請願につきまし 大真木線一部編入と補修に ることで決しました。 また、「請願第5号 その働きかけ 市当 市道



現地視察

小規模グループホームの防火体制強化を求める意見書

今年3月13日未明に発生した札幌市の認知症グループホームの火災は、入居者7名が亡くなる という大変悲惨な結果となりました。

以前にも平成18年に長崎県大村市、平成21年には群馬県渋川市で、同様の火災により多くの 犠牲者を出しました。

政府は平成18年長崎県大村市での火災を受け、平成19年6月に消防法施行令を一部改正し、 認知症グループホームにおける防火体制の強化を図りました。

平成 21 年度からは、厚生労働省も「小規模福祉施設スプリンクラー整備事業」で、スプリンク ラーを設置する施設に対し交付金措置を行うなど、対策を進めてきました。

しかし、今回札幌で火災が起こった施設は、スプリンクラー設置基準である275㎡以下の施設で あり、こうした小規模施設がこれからも増加する傾向にあることから、防火体制の強化に向けて 以下の点を政府に対し要望します。

1. 275㎡以下の施設も含め、全てのグループホームにスプリンクラーの設置を義務化するとと もに、交付金等による国の支援を拡充すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

平成 22 年 6 月 18 日

大 月 市 議 会

衆議院議長 横路孝弘 殿 参議院議長 江 田 五 月 殿 内閣総理大臣 人 直 殿 厚生労働大臣 長 妻 昭 殿 総務大臣 博 殿 原 口

しーにわり いしカ たる動のて 拶くごておてい、子り とお支おてい、子り 任長私の市 いにが改議 さ願援りまた議をにせいごまいだ会市よ た山委選会し田員がだ て申協すりけ活民つ ま善長行よ

" " " " " "

大杉小小卯中 石本泉原月村 源東二丈政英 廣洋雄司人幸



副委員長 山田 善一



委員長 佐久間 史郎

所代さ届5 属 れと日会 会派所属議員変 ま所付派 議 員表し属け_ はで会派代で会派代派を 古後井内天相 観光 組表よ 見藤上藤野馬 がのり 金慶正次祐保 届 提異8 弥家己郎治政 出動月

会派異

更

ま日小 し付原会 たけ丈派 で司一 解議し 散届がはよい 提り 治月 ゴ カ 27

会派解散届



編

集

||祭祝賀柔| ||祭祝賀表| ||祭祝賀表|

25

柔之

大月

26

務月

組大合月

8

8

手賛市薦大議会期市平委市年大念大り第記が議ル3 道第制会月員 議成員議記月剣月大27念式29 選856 市定 議会22会会念市道市会回式20会設号 手回周 民例 員議年 だ式制大制 大会促松 権大年 生懇 合長度 よ典施会56 月 民祭 同会山 1 行 周 回 連ト 編集 波 研 梨 56 年 協ネ 修前県 周 記 踊 n

> **監**議 副 議 員 長 長

2〇全員協 議 会

全員協議会

議平全議7

会

8

9

口

市

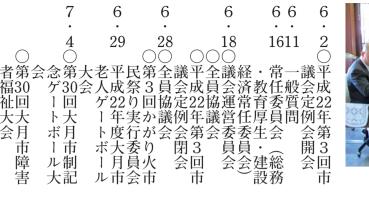
8

11

臨22協運定東22定広22 時年議営例部年例域年 会第会委会広第会事7 4 員 域2 務月

連回

合山



7 7



7

4

一市

ル制

大記

福30 祉回

会月

市

障

6

29

ボ大委り

ル市会市

6

28

市

6

18

議会運営委員会

7 7 20 19

会会建総

156 一平成22 第団域22 第団議会定例の 業団議会定例の 大会 ーゴロ 大会 ーゴロ 大会 ーゴロ ャ第業部平庁町愛議 議知会 会県運 行額営 政田委 視郡員 ル祉会道回 察幸会 企東 来田 フチ



7 7 30 29

平絡域平察運上協麓中平 成協道成来営野議·央成 進北ア 1 連地 視会



市議会臨時会

8

29

大月祝

会市賀

空協

8 8

2617

委員会

推

四字熟語

一心不乱 (いっしんふらん)

心をひとつに集中し、他の事のために心を 乱さない。わき目をふらない。

報恩謝得(ほうおんしゃとく)

受けためぐみや恩に対してむくいようと 感謝の気持ちを持つこと。

法出議です員 すこと (自禁 筆止 さ がい れ公

つ

間 史 金弥 保政 止 衛雄

る 7 職

答礼ま ί, 選